

QUARTERLY

TAKACHIHO

高千穂大学広報誌

〔クォーターリー高千穂〕

VOL.103

SUMMER 2025

熱視線集まるキャンパスに
夏空、全開！



夏時間

をトコトン使うタカチホ生たちに注目!!



TAKACHIHO NEWS

4月17日、5月30日、6月26日、7月11日

毎月1回哲学カフェを開催

高千穂大学哲学研究会パイディアでは人間科学部の齋藤元紀ゼミ、小平ゼミが主催し哲学カフェを開催しました。「独りって良いこと?」「人生のゴールとは?」「恋愛とは何か」など答えのない議論をし、他者の意見には否定をしないことをルールに様々なコメントが飛び交い、意見をまとめるホワイトボードは毎回文字でいっぱいになっていました。



5月12日、15日、6月19日

杉並区より区民参加型予算事業 についての講義を実施

杉並区政策経営部公民連携担当課長 浅野克彦氏を外部講師としてお招きし、区民参加型予算事業についての講義、グループごとのアイデアを発表しました。区役所の方と交流することができる大変貴重な機会になりました。



5月9日

1年生のゼミI対抗ドッジビー大会開催

人間科学部の1年生が所属するゼミI対抗ドッジビー大会が開催されました。イベントは1年生同士の親睦を深めることが目的でしたが、白熱した試合が繰り広げられ、総当たりの結果、長谷川ゼミIが優勝しました。学生たちからは「ゼミI内でも普段あまり話さなかったメンバーとも話さきっかけとなりとてもよかった」、「イベント終わった後に「みんな頑張ったよね!ありがとう!」など会話が弾みイベント前よりも仲良くなれました」などの声が聞かれました。



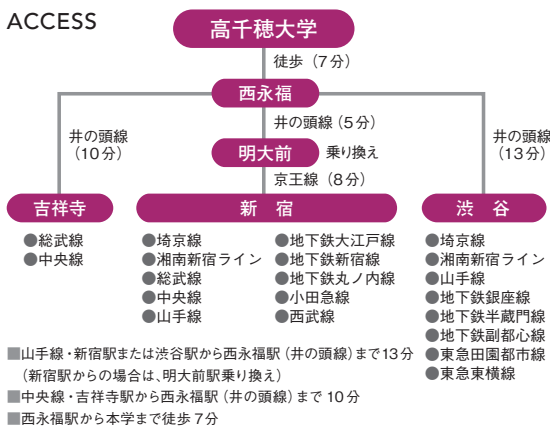
7月5日

全国スーパーマーケット協会寄附講座 特別講演を開催しました

世界を舞台にご活躍されているバレエ指導者、三浦大典氏と遠藤康行氏をお招きして、「世界を舞う、未来を育む―海外での挑戦と、バレエを伝える日々―」と題し特別講演を開催し、国内外にわたるバレエ活動と教育活動にお話をお伺いしました。



ACCESS



QUARTERLY TAKACHIHO

〔クォーターリー 高千穂〕

VOL.103 SUMMER 2025



バックナンバーはこちら

- 編集長 渡邉 均
- 委員 高松 儀
西原 正人

●編集・印刷 orange corporation

クォーターリー高千穂設置場所
図書館(1階)、3号館(1階)、4号館(1・2階)、情報メディアセンター、
CS(1・2・3・4階)

ご意見・ご要望などを募集します

高千穂大学・広報誌(Quarterly TAKACHIHO)をご覧いただきまして誠にありがとうございます。入試広報課では皆さんからご意見やご要望などを募集しております。お気軽にメールにてお知らせください。お待ちしております。

連絡先メールアドレス
koho@takachiho.ac.jp

高千穂大学ソーシャルメディア公式アカウント





2025
SUMMER

夏時間をトコトン使う タカチホ生たちに注目!!

夏時間をどんなふうにする？
将来に向けてぐんぐん伸びるには太陽の季節にどんなチャレンジをしたかがモノをいう。
ゼミに、クラブ活動に、学生団体活動に、この夏にけるタカチホ生の“ON”を一挙に紹介!!
あわせて先生たちの“OFF”も聞いてみました。



CONTENTS

FEATURES

- 03 2025 SUMMER
夏時間をトコトン使う
タカチホ生たちに注目!!
- 04 今だから! この夏にける!
暑い季節にもONな学生たち
- 06 聞きました! 先生の夏休み
教員の知られざるOFFの過ごし方
- 08 特集 The start of a new program
新プログラムが始動します!

REGULARS

- 10 高千穂ゼミナールをよく知るための連載
私のゼミ、紹介します。
- 12 資格取得 Report
- 13 高千穂生の就職活動、しっかり見守ります!
就活INFORMATION
- 14 This is my former high school!
私の母校を紹介します!
- 15 部活・クラブ 訪問隊! Vol.2 和弓部
- 16 2024年度 決算の概要
- 17 2025年度 予算の概要
- 18 GRADUATE INTERVIEW
- 19 TAKACHIHO INFORMATION



表紙の人

オープンキャンパススタッフ

- | | | |
|--|---|---|
| ① 布施 匠悟
経営学部 情報コース 4年
浦和実業学園高校出身 | ③ 甲斐 美奈子
人間科学部
社会・ライフデザインコース 3年
浦和学院高校出身 | ⑤ 茗荷 未南
経営学部
企業経営コース 3年
砂川高校出身 |
| ② 小原 麻衣
人間科学部
社会・ライフデザインコース 3年
柏木学園高校出身 | ④ 鈴木 貴久
経営学部
起業・事業承継コース 3年
中央学院大学中央高校出身 | |



オープンキャンパスでは、自分の言葉で大学の魅力を伝え、「来てよかったです!」と言ってもらえたときや、新入生に「あの時に案内してくれた方です
よね」と声をかけられた際、自分の関わりが高校生の進路選択に役立ったことを知り、とても嬉しく感じました。今年度は4年生として、安心・信頼
を与えられるような振る舞いを心がけ、印象に残るキャンパスツアーを提供することで大学の魅力を効果的に伝え、入学者増加に貢献したいと考えて
います。最初にツアーを担当した2年生の頃は、うまく魅力を伝えられず苦労しましたが、練習や工夫を重ねて自信を持てるようになりました。大
学の雰囲気や学び、魅力について知りたい高校生の参加を心からお待ちしています。(布施)



平野 悠彦

人間科学部 心理・コミュニケーションコース 3年
青稜高校出身
松谷ゼミ

ペーパージオラマグランプリをさらに進化させたい

青稜中学・高校鉄道自動車部に在籍時から、ペーパージオラマグランプリに参加しており、現在は副実行委員長を務めています。グランプリは2017年から2019年まで開催しましたが、コロナで中止を余儀なくされていました。品川区の地元企業の方などの後押しを得て、2025年3月に復活することができ、大変好評に開催することができました。次回はより多くの方に参加していただき、魅力を届けたいです。



関 國彦

商学部 マーケティングコース 3年
所沢商業高校出身
齋藤典晃ゼミ
アメリカンフットボール部

アニメの聖地巡礼の経済効果と持続可能性

「聖地巡礼×観光マーケ」をテーマに、ゼミ内の8月中間発表、10月最終発表に向け準備中です。「コナン」の長野や「天気の子」の東京などを効果と影響を比較しています。また「スラムダンク」の鎌倉での悪影響なども忘れてはいけないと思います。地方、日本を盛り上げる経済効果を地方や業界に対しての提案をしたいと思っています。また産学連携でバスケットチームや和菓子屋さんとかラボがあるかもしれないのでそちらも楽しみです！



杉浦 剛志

経営学部 起業・事業承継コース 3年
安田学園高校出身
藤木ゼミ

高千穂発！絶品クラフトビールを開発中！

産学連携に取り組みたいと提案したことで、現在、(株)スイベルアンドノットの協力を得て、クラフトビールの開発をしています。8月の収穫後は本格的なビールづくりになりますので、それまでにレシピ作成、ラベル公募企画、販路の模索など取り組んでいます。まずは作った分は売り切ること目標に黒字化を目指していきたいです。事業計画や利益率の計算など将来に繋がることをたくさん実践できて毎日楽しくチャレンジできています。



小山 莉央

人間科学部 社会・ライフデザインコース 3年
一橋高校出身
小平ゼミ
高千穂祭実行委員会

「アイドル」をテーマにゼミナール発表会の準備！

昨年度に続き「アイドル」をテーマにゼミ発表会の準備を進めています。今年度は後輩と協働する発表となり、コミュニケーションやサポートのあり方も模索しながら、より深い問いの設定とフィールドワークを通じた調査をしています。私は発表や他者との関わりが苦手でしたが、ゼミ活動を通して興味を掘り下げ、それを他者と共有し、問いへと昇華させる力が身につきました。今後もさらに成長を目指し、努力を続けたいと思います。



今だから！この夏にかける！

暑い季節にも **ON** な学生たち

秋の高千穂祭やゼミナール発表会の準備に励む人、ゼミで勉強をがんばる人、部活動に精を出す人…etc.
将来の夢や学生生活充実のために、暑い季節にも日々頑張っている学生たちがいます。
ONで過ごす、タカチホ生の夏時間を覗いてみましょう！

もっといい発表会にしたい！今年も全力でいきます

私たちゼミ連はゼミナール発表会を常により良いものにしようと、何十年も上の先輩方から受け継いで、今年度もレベルアップできるよう準備を進めています。今は最新の情報をいち早く関係者の皆さんにお届けするため特設サイトの開設、ポスターデザインコンテストの始動など新企画の準備を進めています。もちろん、新しいことだけでなく運営面の改善、特に登壇者が不自由なく発表できることを最も重視しています。



樋口 凱琉

人間科学部 心理・コミュニケーションコース 3年
武相高校出身
齋藤元紀ゼミ
ゼミナール連合本部委員長
学生会本部
OCスタッフ

優勝&2部昇格への最終調整

9月のリーグ戦開幕に向け、8月は夏合宿を含めて最後の調整期間になります。主将としてチーム内のモチベーション、向上心、競争心をコントロールしていきたいです。特に夏合宿ではフィジカルの鍛錬だけではなく、ミーティングでの戦術の理解度を深め、チームと自分自身のレベルをさらに高めていきたいです。最終目標は3部リーグ戦優勝、2部昇格です。最高の形でシーズンを終わらせます。

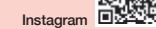


犬塚 輝陽

商学部 マーケティングコース 4年
明治学院東村山高校出身
アメリカンフットボール部主将

ボウリングで日本一を目指す、覚悟と挑戦

中学3年で全国大会に出場して以来、7年間「両手投げ」でボウリングに打ち込み、多くの大会で入賞を果たしてきました。一昨年出場した全日本大学個人ボウリング選手権大会は準決勝敗退でしたので、現在は「日本一」を目標に掲げ、日々練習に励んでいます。今年は国民スポーツ大会の東京都代表に選ばれ、まずは関東ブロック予選突破を目指しています。全国の精鋭が集う中で結果を残し、日本一に近づけるよう熱意をもって全力で挑戦を続けていきたいです。



和田 翔吾

経営学部 情報コース 3年
千歳丘高校出身
木佐森ゼミ

聞きました! 先生の夏休み

教員の知られざるOFFの過ごし方

大学の先生ってどんな人? 普段のオフ日はどうしていますか? などなど、なかなか気軽には聞けない先生のプライベートな夏の過ごし方、日常ライフを教えてくださいました。意外な一面を知ることでもっと距離が近く感じられるかも。



夏休みⅡ書く・打つ・会うの三本立て

夏休みは、じっくり個人の仕事を進められる期間になるので、大学の外の仕事が増えます。今年の夏は、新しい本の原稿執筆が一番大きいですね。仕事以外では、趣味のテニスの時間を増やせるのが楽しみです。暑さに気を付けながら、大学時代の友人たちや家族で打ったり、ダブルスの大会に参加して試合をしたりする予定です。毎年恒例のゼミのOBOG会と合宿があるのも楽しみです。卒業した教え子たちと会えるのは、とても楽しい時間になります。現役の学生たち同士が仲良くなり、私も学生たちをよく知ることが出来る合宿も大事にしています。



- ・OBOG会に来てくれる卒業生たち(大学での座談会から、新宿での飲み会へ)(右上)
- ・神奈川県三浦に行ったゼミ合宿(右下)
- ・大学時代のテニス仲間たち(左上)



商学部 教授
永井 竜之介
担当科目 / マーケティング論A/B、マーケティング情報論A/B、ゼミI、専門ゼミ
Profile
2012年 早稲田大学大学院商学研究科修士課程修了
2016年 高千穂大学 助教に着任

I love this food!! 夏の味覚

辛い食べ物が好きで、よく火鍋を食べます。ゼミ生が働いている火鍋屋に行ったり、自宅で作ったりします。



夏は出張とゼミと美味しい食事

ここ数年、夏休みは研究調査や学会、企業での経営指導などとにかく出張が多くほとんど東京にいません(昨年は新幹線や飛行機に20回以上乗りました泣)。ただ、それだけではあまりに寂しい夏休みなので、出張先では必ず研究仲間や仕事仲間と一緒にこの地の名物と酒を飲んで、食べて、そして呑む。最近では、むしろそちらが目的? になっているような気がします。また、大学の方ではゼミ合宿だけでなく、なぜかゼミの卒業生とも合宿をしています。そんな感じで、非常に高千穂らしい家族主義的な夏休みを家族以外と過ごしている、そんな夏休みです。



- ・昨年は沖縄で常任理事を務めるファミリービジネス学会を開催。こう見えて実はずっと仕事です...(右上)
- ・経営指導でお邪魔している島根県松江市。仕事の後に必ず訪れる蕎麦と日本酒の名店。(右下)
- ・毎年なぜか開催されるOB夏合宿。温泉に行ってBBQ。(左上)

働きつつ癒されて

夏休みも、基本的には仕事をしています。お盆の前後に教員採用試験の2次試験があるため、教職課程運営委員の先生方は、毎年、学生の面接練習や面接票の添削指導などを行っています。プライベートでは小旅行に行き、その土地の野菜をたっぷり買って帰ります。群馬の「道の駅らん藤岡」はおすすめです。夏には水遊びができ、新鮮な野菜やアイスクリームを食べて幸せな気持ちになります。一昨年は、小田原と伊豆に行きました。幼いころは、夏休みに祖父母の畑に行き、トマトやきゅうりをもいで食べていたので、いまも自然豊かな場所が恋しくなります。



- ・「伊豆パノラマパーク碧テラス」からの1枚。富士山は雲で隠れていましたが、それでも絶景でした。(右上)
- ・「道の駅らん藤岡」では、夏になると子どもたちが噴水で遊んでいます。(右下)
- ・わたしの夏は、赤しそジュースづくりからはじまります!(左上)



経営学部 教授
小林 康一
担当科目 / 情報と職業、経営学概論A/B、経営心理学A/B、経営学特別講義B、ゼミI、専門ゼミ
Profile
2008年 慶應義塾大学大学院経営管理研究科博士課程単位取得退学(博士(経営学))
2008年 高千穂大学 商学部 助教

I love this food!! 夏の味覚

夏といえば、鰻。鰻は関東と関西で調理方法が違いますが、どちらも大好きです(写真は関西+肝焼付き)。



人間科学部 准教授
早坂 めぐみ
担当科目 / 教育学A/B、教育制度(小)/(中高)、教育実践研究A/B(小)/(中高)、ゼミI、専門ゼミ
Profile
2018年 東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科修了 博士(教育学)
2021年 高千穂大学 人間科学部 准教授

I love this food!! 夏の味覚

野性味あふれる夏野菜が好きです。西永福駅のすぐ近くにある「草木堂野菜店」で群馬の野菜が買えますよ!



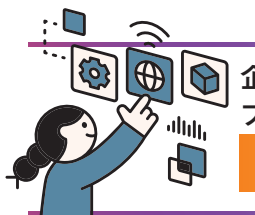


データサイエンス・AIプログラム (応用基礎レベル)

【経営学部:情報コース】

あらゆる分野でデータとテクノロジーの利用が加速する中で、その基盤技術であるデータサイエンスやAIを活用するための基礎的な知識と技術を習得することを目指すプログラムです。

数理的思考による問題解決のために実データを用いて基本的なデータ分析の技術を身につけていきます。AIの仕組みと基礎知識を学び、高度化するデジタル社会に対応する人材を育成します。

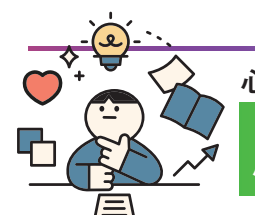


企業経営 プロフェッショナルプログラム

【経営学部:企業経営コース】

企業における経営資源活用の効果と効率性を実現できる能力、企業の4つの要素である「ヒト」「モノ」「カネ」「情報」を戦略的に活用するための能力を養うプログラムです。

実際のビジネスシーンでの組織や機能の管理、戦略的思考、コミュニケーションの理解を深め、外部から招聘するゲストによる講義を通じて具体的な経営事例への理解と実践力を高めていきます。

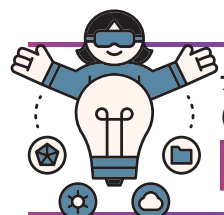


心理総合プログラム

【人間科学部:
心理・コミュニケーションコース】

心理学の諸分野の知識を総合的に学ぶことにより、個性化・多様化する社会で適切なコミュニケーションを交わすことができるマインドとスキル・行動力・企画力を身につけた人材を育成するプログラムです。

人間の認知活動や成長・発達、意思決定、メンタルヘルスや心理療法など幅広い知識とそれらを応用する技術や技法を身につけ、多様な人間関係の中で生活するための適切なコミュニケーション力を養い、自他の心の問題を解決するための手法を身につけます。仕上げとして「成果報告会」を行い、学修の成果を振り返る機会とします。

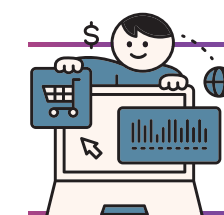


データサイエンス・AIプログラム (リテラシーレベル)

【全学共通プログラム】

文理を問わずすべての学生にとって必要な素養とされる数理的思考力や統計的リテラシー、データ活用力、AI技術の基本的理解を身につけるための全学共通のプログラムです。

講義科目と実データを扱う実習を通じて「データを読む、説明する、扱う」力を身につけ、日常生活や社会課題の解決に役立つデータサイエンス・AIの基礎知識とともに、データやAI活用における倫理的視点も習得します。



マーケター養成プログラム

【商学部:マーケティングコース】

「マーケティングのプロ」を目指すプログラムが新設

商品企画・広告・調査を中心とした、企画立案能力に長けた「作るプロ」を育む「マーケティング・プランナー」。販売・接客・営業を中心とした、現場における実践的なスキルと知識を強化した「売るプロ」を育む「リテール・スペシャリスト」。この2つの「マーケティングのプロ」になるためのプログラムが新しく誕生しました。



共生社会プログラム

【人間科学部:
社会・ライフデザインコース】

社会学の諸分野および社会保障・社会福祉に関する知識を総合的に学ぶことにより、多様化する家族・組織・国家の関係を理解し、社会生活の構築やコーディネートを担える人材を育成するプログラムです。

出生から老年までの生涯にかかわる各局面での生活様式の変化や年齢・性別・国籍などが異なる人々が共生する際に生じる問題に目を向け、支援・解決に必要な手法を考える力を養います。仕上げとして「成果報告会」を行い、学修の成果を振り返る機会とします。



特集

新プログラムが始動します!

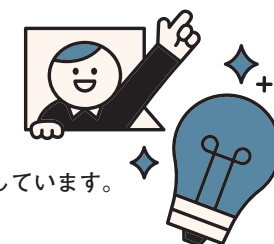
The start of a new program

2026年度から新プログラムが始動します。

新たに経営学部・人間科学部の各コースにプログラムを設置、商学部でも一部のプログラムを刷新。

加えて、学部横断の全学共通プログラムを展開します。

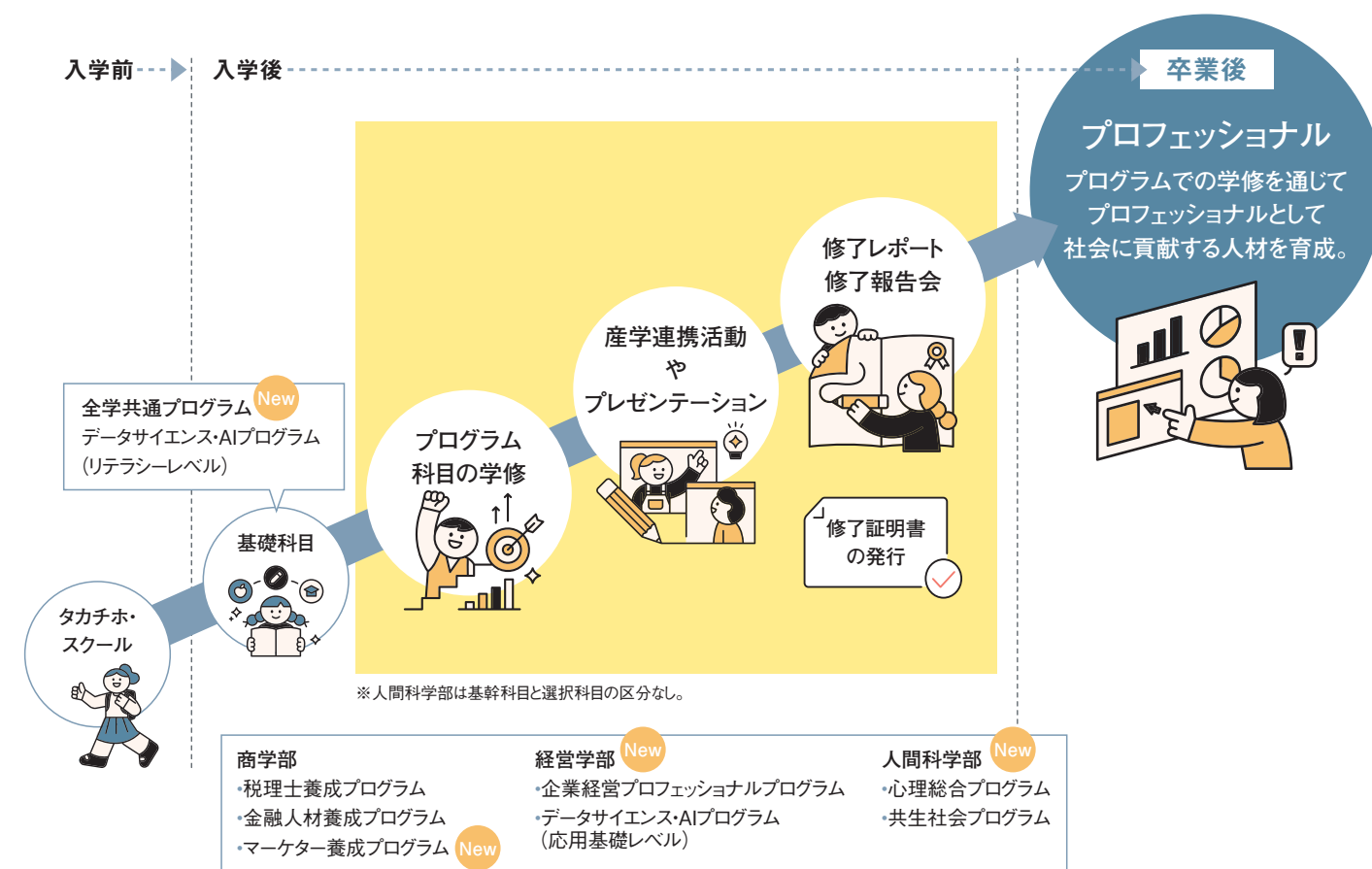
各領域で学びの特徴をより明確化し、学修成果を可視化できる客観的指標を提供することを目的としています。



入学前

入学後

卒業後



新たに2026年4月から経営学部と人間科学部の各コースで独自のプログラムがスタートします。各コースの特徴をより明確にし、学生の学びを広げ、学修成果を可視化できる客観的指標を提供することを目的とした新しい試みです。あわせて、学部横断の全学共通プログラムの設置、商学部マーケティングコースのプログラムの刷新も行います。

本学では高校生を対象としたタカチホ・スクール（スプリング・スクール）およびサマー・スクールを実施し、大学での学びを体験し、目的意識を持って本学に入学する仕組みを用意しています。この新プログラムはタカチホ・スクールとも関連しているため、目的意識を持った学生が、より深い学びを得て、さらなる成長につなげていく仕組みを構築していきます。

もちろんタカチホ・スクールを受講していない学生もプログラムへの参加によって、学びを深められるものとなっています。

入学前からはじまり、大学生活のなかで学びたいことを見つけて、新プログラムを通じて卒業後の進路選択の幅を広げ、社会で活躍できる確かな力を身につけた人材へと成長していきます。

Topic

経営学部・人間科学部
で新プログラム始動

高千穂ゼミナールをよく知るための連載
私のゼミ、紹介します。



一緒に学ぶゼミ

▼ゼミの紹介

このゼミは、集まる学生メンバーをみて、テーマを決めるゼミです。竹内は理系科目を担当しているため、文系学生に合致するテーマ探しに試行錯誤を繰り返しています。今年は、理系的な要素を取り除き、学生と同じ目線に立ち、学生と一緒にゼロから学ぶことにしました。専門性は薄れますが、学ぶ姿勢や方法を示すことはできると考えた結果です。

今年のテーマは、人間科学の基礎を確認し、それを元にして物事を考えることです。春学期は、心理学と社会学のテキストを決め、分担してゼミの中で説明することを行っています。教員も分担者となり、一緒にプレゼンテーションや輪読を行っています。学生にとっては、何も知らない人に対して分かりやすく説明する訓練として役立つことを期待しています。これらの基礎を学んだ後には、秋のゼミナール発表会に向けて、面白そうなテーマを探し、心理学や社会学の観点から考察をしていく予定です。

また、今年は、小さなプロジェクト研究として、港区役所が設置を進め

ている、みなと芸術センターの愛称公募にも挑戦しました。この施設の設置目的には文化芸術の振興だけでなく、芸術をおとした多様な人々（年齢、性別、障がいなどを問わず）の交流があり、人間科学を学ぶ学生にも関連深いものです。区役所で資料収集を行い、現地の立地状況などを確認して、ゼミでの愛称の検討後に申込みを行いました。このような機会は、学びをおした学生の成長につながるものだと思います。

物事を理解したり、課題を解決したりする上で、人と関わり、実際に体験することは大切なことです。学生が成長できる機会や環境をこれからも提供していきたいと思っています。



▶ゼミ活動の様子

竹内浄先生は教壇よりも学生の近くに立ち、身近なコミュニケーションを心がけています。

▼ゼミを選んだ理由

希望していた人間科学部の先生がご退職すると知り、専門ゼミを選ぶことに困っていましたが、履修していた講義の担当であった竹内先生が面白そうなお先生だったため、専門ゼミに選びました。（中村）

▼先生の人柄

竹内先生は気さくで、話しやすい先生です。ゼミ生たちには明るく接してくれます。何かを決めるときには、強制することなく、学生たちの意見を聞き入れてくれます。ディスカッションでは理屈っぽいと思うこともありですが、学生たちに分かりやすく説明しようという頑張っていると思いま

す。また、大学の先生になる前の社会人経験についてもお話してくれるため、就職活動を行う前の参考になっています。（浅野）

▼ZamiGAr

所属メンバーは少ないですが、和気あいあいとした楽しい雰囲気がこのゼミの魅力だと思います。ゼミの時間に、人間科学の基礎を学ぶだけでなく、ときどき希望者を募り、学外活動としてボランティアに参加したり、調査を行ったりすることもあります。また、学内外の公募があるときにはゼミの小さなプロジェクトとして取り組むこともあり、チャレンジングな一面もあるゼミだと思います。（中村）

▼現在の研究内容

人間科学部で様々な分野の学問を学びながら、人間科学とは何かを考えて欲しい、と竹内先生からは言われています。このゼミでは、こうした点を意識して、ゼミナール発表会へ向けて、資料を読んだり、発表をしたり、議論をしたりしています。就職活動中や卒業後に、人間科学部で何を学んだのか、人間科学とは何か、と質問されたときに分かりやすく答えられるように、ゼミ活動をおして自分なりの答えをみつけていきたいと思っています。（伊藤）

学外のボランティアなども参加しています。写真はすぎなみサイエンスフェスタ。

ゼミ長

中村 夢奈

人間科学部
社会・ライフデザインコース 2年
拝島高校出身



浅野 遙菜

人間科学部
社会・ライフデザインコース 2年
若葉総合高校出身



伊藤 佳奈

人間科学部
社会・ライフデザインコース 2年
敬愛学園高校出身



Close up!!



人間科学部 教授 竹内浄ゼミ

担当科目

統計学、数理科学、物質科学、環境科学、データサイエンス入門、算数(教職)、専門ゼミ

略歴

早稲田大学理工学部材料工学科卒業

早稲田大学理工学研究科資源及材料工学専攻修士課程修了

早稲田大学先進理工学研究科電気・情報生命専攻博士後期課程退学

早稲田大学先進理工学研究科電気・情報生命専攻博士後期課程修了 博士(工学)



部活・クラブ
訪問隊!

Vol.2

和弓部



目標は6月の全関東学生弓道選手権大会での予選突破、9月からの東京都学生弓道連盟5部リーグ戦優勝、入替戦に勝利し4部昇格です。今年度は女子部員も多く入部したので女子の部でも参加予定です。

私達、体育会和弓部は武道として礼儀を重んじる一方で、上下関係になるべくなくし、和弓部(弓道部)としては比較的緩い雰囲気、上級生、下級生で分け隔てなく仲の良い関係を目指している部活です。ただし、練習量は多く、弓道には真剣に取り組み、昇段審査を積極的に受けることを推奨しています。大学から始めても、順調に取り組めば卒業までに三段を取得可能です。練習試合も多く組んでおり、他大学との交流も盛んです。

練習後、試合後はよくみんなで食事をしており、その都度おいしいお店を開拓するのが恒例です。2次会では部員宅に集まり朝までゲーム大会をすることがよくあります。弓道は精神力を試される、厳かな武道です。落ち着いている方はとても向いていると思いますのでぜひ和弓部に来てみてください。連絡はインスタグラムで受け付けています。

オンはバチバチ武道系、オフはゆるゆる仲良し和弓部です

新羽高校



高校時代

1年生の時から、球技大会、体育祭などとても熱く、激しい戦いがあり、すごく盛り上がった思い出があります。みんな気合いが入っているので白熱していました。

3年生の担任の新山先生には私生活の相談もお世話になっていました。進路についても新山先生に相談していたところ、高千穂大学を紹介してもらいました。

母校の特長
BEST1 売店すごく美味しい!!!
BEST2 とっても賑やかです
BEST3 いい意味でうるさい笑

先生へのメッセージ

みんなありがとうございます。先生たちのおかげでとても楽しく高校生活を送ることができました。

生徒へのメッセージ

やりたい事をやらせてくれる大学で先生達の距離も近いです。知りた事、悩みなどもすぐに相談に乗ってくれ成長させてくれる場所です。

思い出

文化祭が一番の思い出です。3年生の時は、やりたい事を全部みんなで作り上げることができ、とても青春でした!



安西 隼也
人間科学部 児童教育専攻 3年 小平ゼミ

私の母校を紹介します!

This is my former high school!

さまざまな地域や高校から集まって今ココにいる高千穂生。母校のここが自慢、思い出のエピソードなど、今の自分を作ったルーツを語ってもらいました!

葛飾商業高校

高校時代

高校時代はコロナ禍でしたがとても楽しく充実していました。1年生の時のHR合宿や3年生での体育祭は特に思い出に残っています。横澤先生が日常の様子を撮影したものを、みんなで観てとても楽しかったです。今でもSNSで葛飾商業が流れてくると懐かしく感じるとともにとても嬉しい気持ちになります。進路はオープンキャンパスでの雰囲気と商学部で簿記の学びをもっと深めたいと思い高千穂大学の商学部を選びました。

母校の特長
BEST1 資格取得に強い
BEST2 商業科目の授業、販売実習などあり
BEST3 就活支援に手厚い



思い出

3年生の文化祭ではフォトブースを作り風船などで飾り付けました。小規模クラス仲も良くとても楽しかったです。

生徒へのメッセージ

高千穂大学は先生と距離が近く相談しやすい所です。小規模大学のため履修、就職、授業などなんでも質問しやすいです。

先生へのメッセージ

卒業から4年が経ちましたが、今でも先生から教わったことを覚えています。特に横澤先生には大変感謝をしています。

山下 みなみ
商学部 会計コース 4年

CLUB DATA 活動日 月水金日 活動場所 弓道場 所属人数 14人



2024年度

決算の概要

学校法人高千穂学園の2024年度決算は、学園監事の監査を受け、5月27日の理事会・評議員会において、確定いたしました。

事業活動収支計算書により2024年度と2023年度を比較して本学の経営状態を説明いたします。

収入のうち、学生生徒等納付金は、学生数・園児数の減少により2億1千百万円減の22億円となり、手数料は受験者数の減少により百万円減の3千百万円となりました。經常費等補助金は、国や東京都・杉並区等からのものであり、施設設備に関する補助金、修学支援制度に基づく授業料等減免交付金を含み3億7千万円となりました。雑収入は6千6百万円となりました。

これらの収入の合計である事業活動収入計は2023年度と比較すると2億2千5百万円減少の27億1千3百万円となりました。

支出の内、人件費は2023年度と横ばいの14億3千9百万円、教育研究経費は2千6百万円減の9億9百万円、管理経費は百万円増の2億6百万円となりました。

2025年度

予算の概要

2025年度予算は、2025年度学部新入生498名、大学院修士課程21名、博士後期課程5名、幼稚園新入園児41名としますと収入は、学生生徒納付金は19億8千2百万円（2024年度決算比2億1千7百万円減）、經常費補助金3億3百万円、受取利息等を合わせた經常収入合計額は24億2千9百万円（2024年度決算比2億7千8百万円減）となります。一方、事業活動支出合計額は、人件費14億5千万円（2024年度決算比4千5百万円減）、人件費比率（經常収入に対する人件費59・70％）、教育研究経費10億4千2百万円（2024年度決算比5千5百万円増）、管理経費2億6千万円（2024年度決算比3千3百万円増）、予備費3千万円、合計28億7千4百万円となり、基本金組入前収支差額は▲4億4千3百万円（2024年度決算比2億9千4百万円減）となります。さらに基本金組入額は2億3千3百万円となり2025年度収支差額は▲6億7千6百万円の見込みです。

次に、その年度の諸活動に対応するすべての収入および支出による

借入金等利息は2015年度、2017年度に完成した校舎（1号館・体育館）建設に係るものです。（2024年度末借入金残高は8億3千3百万円）

これらの支出の合計である事業活動支出計は、1千3百万円減の25億6千4百万円となりました。

学校法人が教育研究水準を維持・向上していくために事業活動収入の中から組み入れた基本金の額は1億7千万円となりました。

基本金組入前当年度収支差額は2億1千百万円減の1億4千9百万円となり、基本金組入前当年度収支差額から基本金組入額を差引いた結果、当年度収支差額は▲2千3百万円、当年度収支差額に前年度繰越収支差額を加算した翌年度繰越収支差額は4千4百万円増の19億9千万円となりました。

支払資金の収入・支出のてん末を明らかにするという点で、企業会計のキャッシュフロー計算書と同じ目的をもった資金活動収支予算書について説明します。

資金収入は2025年度入学者分学生生徒納付金の2024年度中受入額である前受金収入3億1千3百万円、2024年度からの繰越支払資金48億7千3百万円となり、これらの資金収入を全て合計すると、72億1千7百万円となります。資金支出は2017年度より新校舎建設資金としての借入金15億円の返済が始まっており、同利息も合わせると今年度返済額は8千7百35万円となり、2025年度末における2026年度への繰越支払資金は42億5千6百万円となる見込みです。

2025年度の主な事業

1.法人（理事会）関係重点事業項目

○私立学校法改正（2025（令和7）年4月1日施行）に伴ない、2019年度に策定された「高千穂学園ガバナンス・コード」を参考に新たな「高千穂学園ガバナンス・コード」を作成致しました。本学園関係者全ての方々の行動規範として遵守して頂きます

○2025年4月1日改正私立学校法が施行されることに伴ない、本学園寄附行為も変更する

●資金収支計算書（要約）

（単位：千円）

収入の部			
科 目	令和6年度	令和5年度	増減
学生生徒等納付金収入	2,200,266	2,411,362	△ 211,096
手数料収入	31,933	32,990	△ 1,057
寄付金収入	6,767	10,797	△ 4,030
補助金収入	374,307	390,523	△ 16,216
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	2,636	2,624	12
受取利息・配当金	25,800	20,817	4,983
雑収入	66,675	67,797	△ 1,122
前受金収入	366,441	343,893	22,548
その他の収入	91,968	10,419,025	△ 10,327,057
資金収入調整勘定	△ 384,473	△ 613,091	228,618
前年度繰越支払資金	4,337,855	4,550,606	△ 212,751
収入の部合計	7,120,175	17,637,343	△ 10,517,168
支出の部			
科 目	令和6年度	令和5年度	増減
人件費支出	1,437,798	1,437,573	225
教育研究経費支出	606,340	622,713	△ 16,373
管理経費支出	183,277	174,191	9,086
借入金等利息支出	4,444	4,860	△ 416
借入金等返済支出	83,320	83,320	0
施設関係支出	74,531	204,024	△ 129,493
設備関係支出	43,794	36,443	7,351
資産運用支出	422,009	10,751,115	△ 10,329,106
その他の支出	50,299	49,425	874
資金支出調整勘定	△ 46,156	△ 64,176	18,020
翌年度繰越支払資金	4,260,519	4,337,855	△ 77,336
支出の部合計	7,120,175	17,637,343	△ 10,517,168

●事業活動収支計算書（要約）

（単位：千円）

収入の部	科 目	令和6年度	令和5年度	増減
	学生生徒等納付金	2,200,266	2,411,362	△ 211,096
	手数料	31,933	32,990	△ 1,057
	寄付金	6,005	8,097	△ 2,092
教育活動収支	經常費補助金等	374,307	347,847	26,460
	付随事業収入	2,636	2,624	12
収入の部	雑収入	66,889	67,797	△ 908
	教育活動収入計	2,682,036	2,870,717	△ 188,681
支出の部	人件費	1,439,541	1,438,267	1,274
	教育研究経費	909,215	936,096	△ 26,881
	管理経費	206,606	196,209	10,397
	徴収不能額	0	0	0
教育活動収支	教育活動支出計	2,555,362	2,570,572	△ 15,210
	教育活動収支差額	126,674	300,145	△ 173,471
収入の部	受取利息・配当金	25,800	20,817	4,983
	その他の教育活動外収入	0	0	0
	教育活動外収入計	25,800	20,817	4,983
	借入金等利息	4,444	4,860	△ 416
教育活動外収支	その他の教育活動外支出	0	0	0
	教育活動外支出計	4,444	4,860	△ 416
教育活動外収支	教育活動外収支差額	21,356	15,957	5,399
	經常収支差額	148,030	316,102	△ 168,072
特別収支	資産売却差額	0	0	0
	施設設備補助金	0	42,676	△ 42,676
	その他の特別収入	5,380	4,403	977
	特別収入計	5,380	47,079	△ 41,699
支出の部	資産処分差額	4,197	2,000	2,197
	その他の特別支出	0	0	0
特別収支	特別支出計	4,197	2,000	2,197
	特別収支差額	1,183	33,494	△ 32,311
特別収支	基本金組入前当年度収支差額	149,213	361,181	△ 211,968
	基本金組入額合計	△ 172,256	△ 280,521	108,265
特別収支	当年度収支差額	△ 23,043	80,660	△ 103,703
	前年度繰越収支差額	1,945,492	1,863,739	81,753
特別収支	基本金取崩額	67,845	1,093	66,752
	翌年度繰越収支差額	1,990,294	1,945,492	44,802

（参考）	事業活動収入計	2,713,216	2,938,613	△ 225,397
	事業活動支出計	2,564,003	2,577,432	△ 13,429

●貸借対照表（要約）

資産の部				負債の部			
科 目	令和6年度	令和5年度	増減	科 目	令和6年度	令和5年度	増減
固定資産	17,185,037	16,970,485	214,552	固定負債	13,933,787	14,475,578	△ 81,791
有形固定資産	8,166,608	8,372,619	△ 206,011	長期借入金	749,880	833,200	△ 83,320
土地	1,155,093	1,155,093	0	退職給与引当金	643,907	642,378	1,529
建物	5,271,009	5,432,715	△ 161,706	流動負債	541,525	521,245	20,280
構築物	190,311	220,825	△ 30,514	短期借入金	83,320	83,320	0
機器備品	129,022	144,278	△ 15,256	前受金	366,440	343,893	22,547
図書	1,421,068	1,419,464	1,604	その他	91,765	94,032	△ 2,267
車両	105	244	△ 139	負債の部合計	1,935,312	1,996,823	△ 61,511
建設仮勘定	0	0	0	負債の部合計	1,935,312	1,996,823	△ 61,511
特定資産	9,008,566	8,586,558	422,008	純資産の部			
第2号引当特定資産	2,129,343	1,979,343	150,000	科 目	令和6年度	令和5年度	増減
第3号基本金引当資産	979,223	957,215	22,008	基本金	17,566,880	17,462,470	104,410
退職給与引当特定資産	600,000	600,000	0	第1号基本金	14,290,313	14,357,912	△ 67,599
減価償却引当特定資産	5,300,000	5,050,000	250,000	第2号基本金	2,129,343	1,979,343	150,000
その他の固定資産	9,863	11,308	△ 1,445	第3号基本金	979,224	957,215	22,009
流動資産	4,307,449	4,434,300	△ 126,851	第4号基本金	168,000	168,000	0
現金預金	4,260,519	4,337,855	△ 77,336	繰越収支差額	1,990,294	1,945,492	44,802
有価証券	0	91,969	△ 91,969	翌年度繰越収支差額	1,990,294	1,945,492	44,802
その他	46,930	4,476	42,454	純資産の部合計	19,557,174	19,407,962	149,212
資産の部合計	21,492,486	21,404,785	87,701	負債及び純資産の部合計	21,492,486	21,404,785	87,701

致します。

3.学生支援・奨学金関係重点事業項目（教務課・学生課等）

○学業成績優秀者奨学生・小池厚之助賞等表彰奨学金制度を継続実施致します。

○障がいを持つ学生への支援

医師の診断書に基づき、教務委員会、教務課、学生委員会、学生課を中心に適切な対応を実施致します。

●2025年度 資金収支予算書（要約）

（単位：千円）

支出の部				収入の部			
科 目	金額			科 目	金額		
	2025年度	2024年度	増減		2025年度	2024年度	増減
人件費支出	1,418,370	1,446,210	△ 27,840	学生生徒等納付金収入	1,982,690	2,159,870	△ 177,180
教育研究経費支出	727,790	657,210	70,580	手数料収入	33,130	35,460	△ 2,330
管理経費支出	235,770	207,340	28,430	寄付金収入	4,070	4,080	△ 10
借入金等利息支出	4,030	4,450	△ 420	補助金収入	331,380	325,477	5,903
借入金等返済支出	83,320	83,320	0	資産売却収入	0	0	0
施設関係支出	2,000	65,570	△ 63,570	付随事業収入	2,000	2,500	△ 500
設備関係支出	65,370	69,120	△ 3,750	受取利息・配当金収入	32,730	20,760	11,970
資産運用支出	425,000	425,000	0	雑収入	44,510	51,580	△ 7,070
その他の支出	30,000	30,000	0	借入金等収入	0	0	0
〔予備費〕	30,000	30,000	0	前受金収入	313,600	384,380	△ 70,780
資金支出調整勘定	△ 60,000	△ 60,000	0	その他の収入	31,500	42,390	△ 10,890
				資金収入調整勘定	△ 431,380	△ 437,790	6,410
次年度繰越支払資金	4,256,049	4,503,956	△ 247,907	前年度繰越支払資金	4,873,469	4,873,469	0
支出の部合計	7,217,699	7,462,176	△ 244,477	収入の部合計	7,217,699	7,462,176	△ 244,477

学生課

(注意喚起)

●特殊詐欺、闇バイト

深刻な社会問題となっている特殊詐欺犯罪。取り返しのつかないことになる前に、しっかりと特殊詐欺や闇バイトについて理解し、大事な学生生活を台無しにしないようにしましょう。

「特殊詐欺」とは、被害者に電話をかけるなどして対面することなく信頼させ、指定した預貯金口座への振込みその他の方法により、不特定多数の者から現金等をだまし取る犯罪をいいます。

「闇バイト」とは、特殊詐欺等の犯罪実行者役の募集です。SNSやインターネット掲示板などで「短時間で高収入が得られる」など甘い言葉で募集しています。応募してしまうと、詐欺の受け子や出し子など犯罪組織の手先として利用され、犯罪者となってしまいます。特殊詐欺や闇バイトに関わってしまったら、

大学や警察に連絡して下さい。



大学HP ニュース0416掲載▶

●マルチ商法

「闇バイト」同様に高収入などの言葉で勧誘し、消費者金融から多額の借金をして、高額な商品やサービスを購入させられるものです。また、その借金返済のために、友人や後輩を勧誘してしまう事の無いように注意してください。相談は消費者ホットライン「188」まで。

●通学マナー

大学周辺の道路にて、横並びに歩き道をふさいでいる、歩きタバコをしている、吸い殻やゴミのポイ捨てをしている、などの苦情があります。歩きタバコは、杉並区の条例でも禁止されています。高千穂大学の学生としてマナーを守ってください。また、バイク通学を許可されている学生は、バイクで入構の際に近隣住民への騒音とならないよう注意してください。

●喫煙マナー

喫煙は20歳からです。また、校内喫煙所の外で喫煙している学生が多数あり、吸殻のポイ捨ても多く見受けられます。喫煙は喫煙所内で、吸殻は灰皿に捨ててください。

●SNS利用

SNS(X、Instagramなど)を利用の際は、個人情報の掲載、名誉棄損、プライバシー侵害等に該当しないよう、法律や利用規約を守って利用してください。また、20歳未満の飲酒や喫煙など、法律違反を疑われるような書き込みや写真などの掲載はしないでください。一旦掲載した情報は完全に消去できないと言われてい(デジタルタトゥー)。不特定多数に発信していること、将来の自分にとって不利益な情報が残り続けてしまうかもしれないことを理解したうえで利用してください。

●その他

社会では学生が巻き込まれる様々な事件(ストーカー、薬物、盗撮等)が発生しています。充分注意して学生生活を送ってください。

クラブ試合結果

硬式野球部

2025年東京新大野球連盟春季リーグ戦2部リーグ
2025年4月26日(土) 対戦相手:東京学芸大学 4対2
○勝ち

2025年5月3日(土) 対戦相手:東洋学園大学 1対3
●負け

2025年5月10日(土) 対戦相手:工学院大学 1対2
●負け

2025年5月11日(日) 対戦相手:東京都立大学 8対6
○勝ち

2025年5月17日(土) 対戦相手:日本ウェルネススポーツ大学東京 雨天中止

2025年5月24日(土) 対戦相手:東京学芸大学 6対7
●負け

2025年5月25日(日) 対戦相手:日本ウェルネススポーツ大学東京 雨天中止

2025年6月1日(日) 対戦相手:日本ウェルネススポーツ大学東京 2対9 ●負け

2025年6月7日(土) 対戦相手:日本ウェルネススポーツ大学東京 5対4 ○勝ち

順位:2部リーグ 5位(4勝6敗)
卓球部

2025年(令和7年度)・春季・関東学生卓球リーグ戦・男子5部Aブロック
2025年5月10日(土)

対戦相手:玉川大学 3対2 ○勝ち
対戦相手:文教大学 3対1 ○勝ち

2025年5月11日(日)
対戦相手:東京国際大学 2対3 ●負け
対戦相手:白鷗大学 3対0 ○勝ち

対戦相手:北里大学 1対3 ●負け
順位:男子5部Aブロック 3位(3勝2敗)
排球部

2025年度春季関東大学男子8部バレーボールリーグ戦
2025年4月26日(土)

対戦相手:淑徳大学みずほ台 0対2 ●負け
対戦相手:大正大学 1対2 ●負け

2025年5月10日(土)
対戦相手:武蔵野大学 2対0 ○勝ち
2025年5月17日(土)

対戦相手:帝京平成大学 1対2 ●負け
2025年5月24日(土)
対戦相手:東京海洋大学 0対2 ●負け

順位:男子8部バレーボールリーグ 4位(1勝4敗)

教務課

●試験(授業内試験、定期試験)について

①授業内試験

授業内に行われる試験のことです。各授業の教員から案内されます。

②定期試験

期間:7月22日(火)～28日(月)
実施時期:定期試験実施時間は通常の授業時間と異なるので注意してください。

1時限 9:30～10:30、2時限 10:50～11:50、3時限 12:30～13:30、4時限13:50～14:50、5時限 15:10～16:10、6時限 16:30～17:30、7時限 17:50～18:50

※定期試験日程表は試験1ヶ月前よりT-Navi、掲示板で公表しています。

※試験についての注意事項は履修要項をご覧ください。

●教務関連スケジュール

※詳細はT-Naviをご覧ください。

7月21日(月) 春学期授業終了日

7月31日(木)～8月4日(月) 春学期追試験

8月21日(木) T-Naviにて春学期成績開示

8月25日(月)15:00まで 成績質疑、4年生再試験、1年生再試験[簿記Ⅰ]申請期間(除く8月23日(土)、24日(日))

※申請方法等詳細はT-Naviでお知らせします。
8月下旬 郵送にて成績表送付

9月上旬 秋学期履修登録期間

9月11日(木) 春学期卒業認定者発表

9月13日(土) 秋学期授業開始

9月13日(土)～下旬 履修登録科目変更期間

9月30日(火) 春学期卒業証書・学位記授与式

●ゼミナール連合委員会課

主にゼミナール発表会、プレゼンコンテストに関する連絡事項を扱います。
第4回9月17日(水)

教育研究事務課

●資格取得

高千穂大学の「資格講座」を活用して資格を取ろう！高千穂生のみさんにお勧めの資格をそろえた講座です。Web通信講座のためスキマ時間を利用して取り組みます。

詳細は「資格講座ガイドブック」をご覧ください▶



※入試関連情報はwebサイトへ
<https://www.takachiho.jp/admission.html>

●秘書検定学内団体試験(2級)

本学学生限定の団体試験を学内教室で実施します。就職活動始める前の取得を勧めます。

試験日 11/15(土)
申込期間 9月中旬～10月初旬(予定)
検定料 5,200円



資格講座、秘書検定試験の申込はこちら▶

図書館

●定期試験に関する注意事項

図書館所蔵の貸出図書は、定期試験において持ち込み禁止となっていますので、ご注意ください。

●夏季休業中の図書館開館について

図書館の開館情報は、ホームページ「<https://takachiho.opac.jp/opac/Calendar>」で公開しています。開館情報を確認の上、ご来館ください。



図書館開館情報はこちら▶

●貸出図書の返却について

夏季休業中の貸出図書については、毎年返却が遅れるケースが見受けられます。貸出図書は秋学期授業開始にあわせて速やかにご返却ください。

情報メディアセンター

●Wi-Fiの利用

Wi-Fiは学内のほぼ全域をカバーしています。Wi-Fiの利用方法やアクセスポイントの設置箇所・対応規格等については大学ホームページ掲載の「情報メディアセンター利用の手引き」をご覧ください。

●コンピューター機器の貸出し

情報メディアセンターでは、ノートパソコン、ヘッドセット、モバイルルーター、プロジェクター、レーザーポインター、デジタルビデオカメラ、デジタルカメラ、USB SSD/HDD、USBカードリーダーなどの貸出しを行っています。貸出し期間は通常期は1週間以内ですが、8月～9月は2～3週間です。借用書記入の上、「情報メディアセンター利用者票」と引換えに貸出しを受けてください。

●コンピューター室の開放について

授業で使用していないときは、自学自習のためにコンピューター室を開放しています。通常期の開放時間は、平日9時～19時、土曜日9時～12時ですが、下記休業中は次の時間となります。

8月 平日:10時～15時30分、土曜日:なし
9月 平日: 9時～17時、土曜日:9時～12時

コンピューター室開放情報は、ホームページ「<https://www.takachiho.ac.jp/openlab/>」で公開しています。



コンピューター室開放情報はこちら▶

同窓会

●同窓会各支部の総会・懇親会等の開催案内

7月26日(土) 東京都高千穂会(渋沢資料館見学と飛鳥山散策)、青森県高千穂会

8月23日(土) 新潟県高千穂会、会津分会高千穂会

9月6日(土) 神奈川県高千穂会

9月17日(水) 山梨県高千穂会(設立55周年記念ゴルフコンペ)

9月20日(土)～21日(日) 群馬県高千穂会

9月26日(金) 宮城県高千穂会

10月4日(土) 埼玉県高千穂会 北海道高千穂会

10月18日(土) 第60回高千穂祭(金券配布) & ビジネス交流会

12月6日(土) 同窓会評議員会・忘年懇親会

地区同窓会は、ほぼ毎月どこかの支部で開催されています。Uターン・Iターンなどを考えている学生の参加大歓迎です。

地元で活躍中の先輩と知り合うチャンス！高千穂のネットワークを是非、活用しましょう。お問い合わせは、3号館2階 同窓会事務局 新井まで。



GRADUATE INTERVIEW

本学の卒業後、
さまざまな分野で活躍している
諸先輩からのエールを届けます。

「好き」を磨き、職業に変える

現在、私は米国税理士(Enrolled Agent)として独立し、日米間の税務サポートを専門とする事務所を運営しています。クライアントは、個人・法人を問わず、国際税務の複雑さに直面している方々です。とりわけ在米日本人や在日アメリカ人の方々からの相談が多く、異なる税制度のはざまでの不安を抱える方々に寄り添い、安心して申告ができるよう、丁寧な説明ときめ細やかな対応を心がけています。日米の税制や文化的背景、価値観の違いを理解しながら課題解決を目指すこの仕事は、日々刺激に満ちており、大きなやりがいを感じています。

さて在学中を振り返れば、私は決して模範的な学生ではありませんでした。しかし在学中に初めて触れた簿記論や会計論、貿易英語の授業には強く惹かれ、毎回の講義を楽しみにしていた記憶があり

ます。当時は自分の将来像が明確に見えていたわけではありませんでしたが、興味を持ったことと素直に向き合い、懸命に取り組んだ経験が今のキャリアにつながっていると感じています。

在学生の皆さんへ。私が社会に出た時期は「就職氷河期」と呼ばれる厳しい時代でした。そんな中、私はアメリカへ渡り、自分なりの道をポジティブに模索しながら、少しずつ活路を切り拓いてきたと自負しています。いま、私たちは非常に変化のスピードが速い時代を生きています。だからこそ「好き」「面白い」と感じたことに会ったら、ぜひその気持ちを大事にして、一歩踏み出してみてください。迷いや不安があったとしても、行動することしか見えてこない景色があります。私自身もまだ道の途中にいますが、学び続ける姿勢を大切に、これから

Profile



国際税務のサポートおよび
コンサルティング業務

畑山 文人

2005年4月 小島ゼミ ヨットサークル

石川県出身、1982年生まれ。大学卒業後に独学で英語を習得し渡米。約10年間の米国滞在中は、カリフォルニア州の貿易企業に勤務した後、在米邦人や日系企業を顧客とするフロリダ州の会計事務所にて7年間勤務。米国税理士(Enrolled Agent)資格を取得後、同州にて税理士事務所を開業。現在は、日米を拠点とする形で、在米日本人や在日アメリカ人を対象に、国際税務のサポートおよびコンサルティング業務をオンラインで提供している。



マイアミビーチでビーチバレー仲間と撮影(上)。
マイアミ市内の友人宅でビーチバレー後の記念撮影(下)。